

平成29年度 魚梁瀬小中学校 学校評価評価表
 馬路村立魚梁瀬小中学校 学校教育目標 「 確かな学力・豊かな心・健やかな体 」

*評価はABCDで評価します。

自評価	長期経営目標	短期経営目標	主な取り組み内容	評価指標	達成状況	改善方策	学校関係者の評価	評価
学力向上	○基礎・基本を重視した指導の工夫・改善を図り、基礎学力の定着と思考力、表現力等の向上を目指す。	○授業改善や個に応じた指導・キャリア教育等を行うことにより、自ら進んで学び、学力を高めていくことができる児童生徒の育成。	○全国学力学習状況調査の実施 ○標準学力調査の実施 ○高知県学力定着状況調査の実施 ○校内授業研究の実施 ○家庭における学習習慣の確率と学習時間の確保 ○職場体験学習の実施 ○キャリア教育の啓発（学校だより・学級だより・全校集会等）	○全国学力学習状況調査 全国平均以上 ○標準学力調査 全国平均以上 ○高知県学力定着状況調査 県平均以上 ○校内授業研究 100% ○学年に応じた家庭学習の時間を確保する（小1～3年30分 小4～6年60分 中1～2年90分 中3年120分）80% ○保護者アンケート キャリア教育への理解 100%				
豊かな心	○基本的な生活習慣の定着を図るとともに、生命を尊重し、互いのよさを認め合える心、判断力、公共心を育てる。	○道徳授業に全員で取り組み、児童生徒の道徳的な実践力を育てる。	○全教員が道徳の授業を行う ○道徳意識調査の実施 ○朝読書の継続と充実	○道徳年間計画の実践 100% ○自分にはよい所がある 80% ○将来の夢や目標を持っている 85% ○学校のきまり（規則）を守っている 90% ○毎日読書ができている 90%				
健康安全教育	○心身共に健康でたくましい児童生徒を育てる。	○全体的な体力向上と基本的な生活習慣の確立を目指す。	○全国体力・運動能力運動習慣等調査 ○高知県体力・運動能力・運動習慣等調査 ○体育授業並びにクラブ活動（部活動）での体力向上運動の実施 ○防災学習の実施（南海地震・土砂災害・火災等）	○体力調査の総合評価で全国平均以上（T得点：全国平均＝50） ○運動やスポーツをすることが好き 85% ○自分の体力や運動能力が向上している 75% ○地震や火災等防災学習についての知識や行動力が身につけている 85%				
特別支援教育	○特別支援教育の理念を理解しお互いを尊重しながら共生していける児童生徒を育成する。	○特別支援教育の専門性を共有し、個に応じた的確な教育支援を推進する。 ○お互いの個性を尊重し学び合い支え合える児童生徒の育成。	○高知大学等より講師を招聘し専門的な研修を実施し、支援方策等について共通理解をはかる ○特別支援教育の視点に立ったみんなにわかる授業づくり	○教員アンケート「特別支援教育について理解し適切な支援が行えている」強い肯定的評価 60% ○児童生徒アンケート「授業がよくわかる」強い肯定的評価 60%				
地域との連携	○開かれた学校づくりを進め、地域の一員として生活する児童生徒を育成する。 ○山村留学の発展と充実。	○学校の情報を発信する。 ○山村留学の発展による児童生徒数の増加。	○学校、学級だより等の計画的な発行 ○学校HPの充実 ○PTA定例会（年7回） ○山の学校留学制度実行委員会との連携協力	○保護者アンケート「学校は家庭への連絡や情報提供を適切に行っている」90% ○保護者アンケート「学校の教育方針に賛同できる」100% ○留学児童生徒が増加している。				

A 満足できる B おおむね満足できる C やや課題が見られる D 課題が多く見直しが必要である